

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信

2020.12

Vol. 98

〒165-8906 東京都中野区江古田3-15-2 TEL. 03-3387-5421(代)

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信 Vol.98

●編集・発行／総合東京病院

特集

腰痛疾患に対する最新治療「XLIF」とは？

腰部脊柱管狭窄症と腰椎変性すべり症を知る



院長代行
脊椎脊髄センター長
伊藤 康信

はじめに

脊椎脊髄センターでは、2010年の当院開設時より首から腰にかけて起こる疾患を対象に診療を行っております。2020年でセンター開設10年が経ち、地

域の皆さんに徐々に認知されるようになり、治療件数も増えてまいりました(表1)。特に腰痛、手足のしびれ・痛み、骨粗鬆症による圧迫骨折に対する治療実績がメディアで取り上げられることもあります※1。2018年度の「腰部脊柱管狭窄症」の手術件数は、中野、練馬、杉並区などの周辺地域においてトップクラスに上りました。

※1 週刊朝日2020.10.16「腰痛の手術のいい病院」

今回は腰痛が起こる代表的な疾患である「腰部脊柱管狭窄症」や「腰椎変性すべり症」の概要を紹介し、身体に負担の少ない治療法「XLIF(エクスリフ)」について解説したいと思います。

疾患名		2010年 5月~	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年 1-10月	累計
頸椎変性	頸椎症性脊髄症	3	5	17	21	31	45	24	35	40	53	34	308
	頸椎症性神経根症	2	3	10	4	11	7	2	9	6	12	7	73
	頸椎椎間板ヘルニア	1	0	1	2	2	3	1	3	4	3	4	24
	頸部脊柱管狭窄症	0	0	5	5	3	3	10	11	6	8	7	58
	頸椎後縦帯骨化症	0	1	2	2	2	2	9	5	10	9	5	47
胸椎変性	胸椎黄色靭帯骨化症&後縦帯骨化症	1	0	0	0	0	1	0	2	2	2	4	12
腰椎変性	腰椎椎間板ヘルニア	5	13	16	24	24	20	24	23	41	42	25	257
	腰椎変性すべり症	1	1	13	25	18	14	21	46	33	61	66	299
	腰部脊柱管狭窄症	3	3	18	19	30	50	44	57	78	79	53	434
	腰椎分離すべり症	0	0	1	0	4	7	3	1	8	6	5	35
	側彎&後彎症	0	0	1	3	1	2	3	8	7	10	13	48
腫瘍	脊髄硬膜内髄外腫瘍(髄内腫瘍)	1	0	3	4(1)	5	5	2(1)	9	5	8	10	46
	脊髄硬膜外タンヘル型腫瘍	0	0	0	0	2	0	1	0	2	5	3	13
	転移性脊椎腫瘍	0	0	1	0	3	0	3	2	1	3	4	17
外傷	外傷性脊椎脱臼骨折&脊髄損傷&硬膜外血腫	1	0	1	4	10	4	12	26	19	21	14	112
感染	化膿性脊椎椎体炎&椎間板炎	1	1	1	2	1	2	3	2	0	6	3	22
脊椎圧迫骨折	骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折	0	3	47	46	26	43	56	55	136	153	126	691
末梢神経	手根管&肘部管症候群	3	3	7	6	6	1	2	16	8	13	5	70
その他	キアリ奇形、脊椎固定術後など	0	3	3	4	5	18	18	20	23	29	28	151
手術合計		22	36	147	167	184	227	236	330	429	523	416	2717

表1 疾患別手術件数推移(2010年~2020年10月)

新型コロナウイルスPCR検査 (自費診療)

28,000円(税込)

14:00~17:00(月~土) ※祝日除く

ご予約方法などはQRコードを読み取り、ご確認ください。
検査結果証明書(有料)・検査結果報告書(無料)も発行いたします。



詳細はこちらから
ご確認ください

特集

腰痛疾患に対する最新治療「XLIF（エックスリフ）」とは？

～腰部脊柱管狭窄症と腰椎変性すべり症を知る～

腰部脊柱管狭窄症とは？

背骨の内側には脊髄の神経が通る脊柱管という管があります。この腰の部分の脊柱管が狭くなってしまい、神経が圧迫される病気を腰部脊柱管狭窄症と呼びます。60代から70代に多くみられ、10人に1人が発症しているといわれています。主な原因は、加齢や日常生活での負担です。

腰椎変性すべり症とは？

腰の骨は、椎体と椎間板という骨でできています。腰椎変性すべり症は、椎間板が壊れたり、異常を起こしたりすることで骨がずれてしまい、脊柱管が狭くなって神経が圧迫される病気です。女性に多くみられ、50代から60代にかけて発症します。女性ホルモンの減少で骨粗鬆症が進行することによって引き起こされると考えられています。

主な症状について

腰部脊柱管狭窄症と腰椎変性すべり症の患者さんには腰痛のほかに特徴的な症状が現れます。歩行時に足にしびれや痛みが出て休むと楽になるという症状で、これを間欠性跛行（かんけつせいはこう）と呼びます。治療せずに放っておくと安静にしても痛みやしびれが出ます。

腰痛疾患に対する低侵襲的外科手術「XLIF（エックスリフ）」

XLIF（エックスリフ）は脊椎脊髄外科分野における画期的な手術法です。2013年以降に日本に導入され、当センターでは2017年より開始しております。

従来、骨（椎弓）を削り、靭帯を除去して神経の圧迫を取り、その上で神経をよけてさらに奥にある椎間板に器具を挿入する腰椎後方固定術（PLIFやTLIF）を実施していました。

一方、XLIFは背骨の切削や靭帯の摘出を必要としません。脇腹からの小さな創で治療でき、間接的に神経の圧迫を取る低侵襲的外科治療法です。椎体と椎体をつないでいる椎間板腔を広げることで、ゆるんでいた靭帯に本来備わっている張力が戻り、脊椎のすべりおよび回旋の自己矯正が起こり、脊柱管などの神経の圧迫が軽減され

ます（図1）。

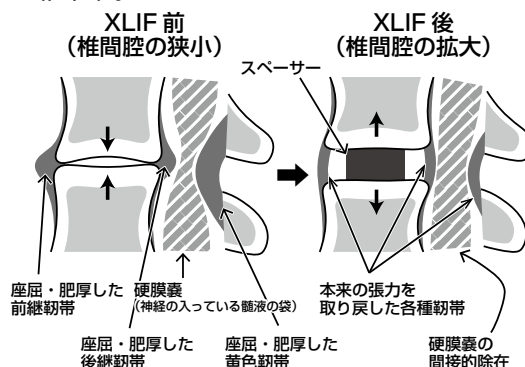


図1 XLIF前後の靭帯の変化

症例紹介

腰椎変性すべり症の症例を1例紹介します（図2）。この患者さんは強い背中中の痛みと歩行時の痛み・しびれの症状を訴え、当センターを受診しました。X線を撮影し、強い前方すべり（図2A）と背骨が曲がった状態（図2B）を確認しました。XLIFを実施し、骨を固定し、骨のぐらつきを抑えました（図2C、D）。骨の固定によって靭帯は徐々に薄くなり、神経の圧迫は自然に改善したため、背部痛や間欠跛行の症状は消失し、社会生活に戻ることができました。



図2 症例写真

A：側面像 B：正面像 C：XLIF後の側面像 D：XLIF後の正面像

XLIFの適応について

XLIFの適応となる脊柱管狭窄とは、下肢の症状が軽度で、腰椎の不安定性が原因の腰痛が主症状である場合に非常に有効です。一方、椎間板ヘルニアによる坐骨神経痛など、下肢の症状が強く現れている場合は、骨と靭帯の部分摘出術あるいは腰椎後方椎体間固定術（PLIFあるいはTLIF）など、従来用いられてきた一般的な脊柱管狭窄症手術が適応となります。

上記のような症状がある方や腰痛でお困りの方はお気軽にご相談ください。

病院からのお知らせ

○インフルエンザ予防接種の予約受付を再開しました

新規予約を休止していましたが、少量ではありますがワクチンが確保できましたので12月3日（木）より受付を再開いたしました。在庫が無くなり次第終了いたしますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。



南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院

外来診療予約専用ダイヤル

03-3387-5545

受付時間:午前9時～午後5時(日曜・祝日除く)



ホームページはこちら

外来時間 (月～土曜日、祝日は除く)

●午前受付 午前8時～午前11時30分 (診療開始 午前9時～)

●午後受付 午後12時30分～午後3時 (診療開始 午後1時～)

■ 当院の理念

すべては患者さんのために

■ 個人情報保護について

当院は、患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人情報の漏洩、紛失、破壊、改ざんまたは患者さんの個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

■ 患者さんの権利

1. 人格が尊重され、最善の医療を公正に受ける権利があります。
2. 病状や医療行為について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります。
3. ご自身の選択に基づく医療を受ける権利があります。
4. 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を受ける権利があります。
5. ご自身の診療記録の開示を受ける権利があります。
6. 診療上得られた個人情報やプライバシーは保護される権利があります。

■ 患者さんの責務

1. 適切な医療を受けるため、自らの健康状態等、必要とされる情報を可能な限り正確に医療提供者に伝えていただきます。
 2. 医師から十分な情報と説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしていただきます。
 3. 治療に必要な指示を守っていただきます。
 4. 病院の快適な療養環境の維持に協力していただきます。
- * 暴言・暴力や迷惑行為、および器物破損行為を禁止します。
* 診療を阻害するような迷惑行為などがあった場合、患者さんおよびご家族の意思に関わらず、退去していただくことがあります。



病院機能評価
2020年4月 取得



ISO9001
2018年3月 取得

オンライン

市民公開講座

総合東京病院ホームページにて公開中!

「便秘～原因と解消法～」

副院長・外科部長

羽生 信義 医師

認知症を知り、防ごう!②「認知症の診断と治療」

認知症疾患研究センター長

羽生 春夫 医師

骨盤底筋トレーニング②「トレーニング実践編」

骨盤底筋リハビリ外来・リハビリテーション科

杉山 春美 理学療法士

動画視聴方法

QRコードを読み込むと市民公開講座の動画配信ページが表示されます。

